

ふじえだ ^{イクジィ} 育G 応援プロジェクト その6

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
 そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
 このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

ほかの子ほかの親と比べない



パパママが祖父母から言われて嫌なことで多いのが、「ほかの子と比べて、大きい、小さい、はやい、おそい」を言われること。「うちの血縁には、発達がゆっくりな子はいない」とまで言われ、傷ついたパパママもいらっしゃいます。

本来ならば、子育てを頑張っているパパママの一番の味方になってほしい祖父母が、最大の敵となっているケースも少なくありません。

パパママの笑顔が、孫の成長・発達の一歩の栄養。祖父母

の皆さんには、孫の応援だけでなく、パパママの応援団、理解者、聴き役、伴走者であってほしいと願います。

具体的には、毎日子どもと一緒にいるパパママは、慌ただしいことが多く、我が子のちょっとした成長を見逃しがち。ぜひ、祖父母の皆さんが見つけたその子の成長を、パパママに伝えてあげましょう。

また、「〇〇さん家の〇〇ちゃんは、働きながら子育てを頑張っている」など、他の親と比較するのもやめましょう。

アドバイザー

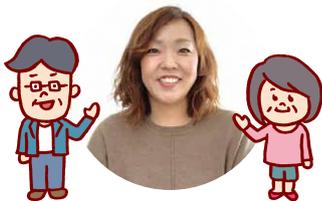
ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。男の子二人の母親。

地元の育G リレーコラム

無事に産まれてきてくれてありがとう



今月の育G

大西 香織さん (45才)

職業: 保育士

住所: 藤枝市東町

孫 : 女の子(7ヵ月)

病院ではなかなか逢うことが出来ず、孫に初めて逢えたのは、退院して家に帰ってくる時でした。「産まれてきてくれてありがとう!」本当に心の底からかわいいと思いました。一瞬たりとも見逃さないよう、車を降りる所からビデオカメラを回しっぱなしでした(笑)。ウチは嫁姑の仲がとても良く、助けてほしい時は素直に言ってくれるのでとてもありがたいです。よく泣く子でしたが、ママにベッタリだった時期が過ぎ、最近やっと笑顔を見せてくれるようになりました。これからも自分たちのペースで孫育てを楽しみたいと思います。

〜自慢の孫フォト〜



羽音(はのん)ちゃん

藤枝市からの子育て情報



保育や教育の現場で働きませんか

保育や幼児教育の現場を支える保育士・幼稚園教諭のほか、放課後児童クラブの指導員を募集しています。本市が運営する人材バンク「enjobふじえだ」には、各施設の求人情報を掲載。ぜひ、人材バンクにご登録ください。

※採用の手続きなど、詳しくは、「enjobふじえだ」ホームページをご覧ください。

enjobふじえだ
webページ



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください。